

# 第4回 全国専攻科(特別ニーズ教育)研究集会 ご案内

平素は、障害児教育の充実発展のために御尽力されていることに敬意を表します。  
さて、第4回研究集会を下記の通り開催致します。障害児の青年期、専攻科教育の一層の発展のため、多くの皆様に御参加いただきますよう御案内申し上げます。

**1 期日** 2007年 11月4日(日)

**2 主催** 全国専攻科(特別ニーズ教育)研究会

共催 和歌山専攻科を考える会、紀南養護専攻科を考える会  
後援 和歌山県、和歌山県教育委員会、和歌山市、和歌山市教育委員会  
和歌山県社会福祉協議会、和歌山市社会福祉協議会、和歌山県高等学校教職員組合  
和歌山県教職員組合、和歌山県共同作業所連絡会、和歌山県障害児保育運動連絡会  
和歌山県障害児学童クラブ連絡会、和歌山放送、和歌山新報社、ニュース和歌山  
朝日新聞和歌山総局、産経新聞和歌山支局、毎日新聞和歌山支局、読売新聞和歌山支局

**3 会場** 和歌山市民会館(市民ホール他)

和歌山県和歌山市伝法橋南ノ丁7番地 TEL 073(432)1212

**4 日程**

9:15 9:45 10:00 10:20 10:50 11:50 13:05 16:00 16:30

受付	オープニング	開会挨拶 基調報告	青年へ インタビュー	記念講演	昼食	分科会	総会
----	--------	--------------	---------------	------	----	-----	----

\*オープニング 麦の郷おどり隊の皆さんによる「よさこい踊り」  
\*青年へのインタビュー 専攻科で学んだ青年の発言

**5 記念講演**

講師 立岡 暁 氏 (滋賀・社会福祉法人ひかり福祉会副理事長  
前きょうされん理事長)  
(仮題)「作業所からみた専攻科の役割」

**6 参加費** (資料代を含む) 当日受付にて集めます。

- ・会員 2000円 ・未会員 3000円
- ・本人分科会参加者 500円 (茶菓子代を含む)

**7 参加申し込み・問い合わせ先**

大会現地事務局 和歌山専攻科を考える会 (担当、松下)  
〒649-6405 和歌山県紀の川市東大井313 TEL・FAX 0736-77-6694  
※裏面に申し込み用紙を記載

**8 分科会**

	分科会名	提案者	司会	共同研究者
①	専攻科の教育実践1	養護学校聖母の家学園(三重) 三愛学舎養護学校(岩手)	安田訓明(名古屋市立守山養護学校) 軽部誠一(神奈川県立瀬谷養護学校)	田中良三(愛知県立大学教授) 猪狩恵美子(福岡教育大学教授)
②	専攻科の教育実践2	やしま学園高等専修学校(大阪) 見晴台学園(愛知)	船橋秀彦(茨城県立水戸飯富養護学校) 射場 隆(京都府立向日ヶ丘養護学校)	坂井清泰(四国学院大学教授) 藪 一之(見晴台学園長)
③	大学・地域での学び	向井啓二(種智院大学准教授) 麦の郷(和歌山青年学級すばらしき仲間たち)	稲垣恵子(養護学校聖母の家学園) 福永ひろみ(和歌山県立紀北養護学校)	山崎由可里(和歌山大学准教授) 國本真吾(鳥取短期大学講師)
④	卒業後の生活就労支援	自立支援センターるっく(愛知) 地域生活支援事業所「ランドマーク」(和歌山)	辻 正(養護学校聖母の家学園) 徳田佳弘(滋賀県立長浜養護学校)	立岡 暁(元きょうされん理事長) 小畑耕作(和歌山県立紀北養護学校)
⑤	本人分科会フォーラム青年	各校・各地の参加者	大田昌彦(和歌山県立紀伊コスモス養護学校) 太田昌美(大阪市立住之江養護学校)	高橋正教(中京女子大学教授) 谷口 充(やしま学園高等専修学校長)

**9 会場へのアクセス**

<電車>

南海和歌山市駅より正面出口を出て、右へ徒歩5分。  
JR和歌山駅より和歌山市駅行きバスで約15分。

<車>

阪和自動車道和歌山ICを和歌山市街方面へ直進6km加納町交差点を右折し直進1km。  
有料駐車場(150台)あり  
市民会館の事務所に障害者手帳を提示すれば、半額になります。

